

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30年 7月 31日

計画の名称	1 災害や事故に備える安全安心な都市公園づくり (防災・安全)		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	兵庫県
計画の目標			

防災に資する都市公園の整備や、老朽化により対策が必要な公園施設の改築更新を推進することにより、災害や事故に備える安全安心な都市公園を構築する。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・地域防災計画で防災拠点等に位置づけられた県立都市公園9公園のうち、未整備となっている2公園 (尼崎の森中央緑地、淡路佐野運動公園 (屋内練習場)) の整備を推進する。
- ・平成26年3月に兵庫県が策定した主要な社会基盤施設の老朽化対策計画である「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画」に基づき、公園施設の老朽化対策を推進する。

定量的指標の定義及び算定式

防災拠点等に位置づけられた都市公園のうち、未整備となっている公園の事業着手数割合で把握する。
「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画」で、早期に対策が必要とされた公園施設13施設の対策完了割合で把握する。

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値
(H24当初)	(H26末)	(H28末)
50% (1公園)	50% (1公園)	100% (2公園)
—	85% (11施設)	100% (13施設)

備考
・兵庫県強靱化計画に基づき実施される要素事業：1-A-3

全体事業費	合計 (A+B+C)	5,218百万円	A	5,193百万円	B	0百万円	C	25百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.5 %
-------	------------	----------	---	----------	---	------	---	-------	---------------------------	-------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
兵庫県県土整備部で評価	平成30年7月
	公表の方法
	兵庫県ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
									H24	H25	H26	H27	H28			
1-A-1	公園	一般	兵庫県	直接	兵庫県	都市公園事業 (尼崎の森中央緑地)	用地、園路、広場等 8.0ha	尼崎市						3,763	—	
1-A-2	公園	一般	兵庫県	直接	兵庫県	兵庫県都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	明石公園等6公園	明石市ほか						342	—	
1-A-3	公園	一般	兵庫県	直接	兵庫県	公園施設長寿命化対策支援事業	播磨中央公園等5公園における運動施設、遊戯施設等の改築等	加東市ほか						478	策定済	
1-A-4	公園	一般	兵庫県	直接	兵庫県	都市公園事業 (淡路佐野運動公園)	屋内練習場 等	淡路市						610	—	
小計													5,193			

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
小計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	施設整備	一般	兵庫県	直接	兵庫県	管理施設等の整備 (尼崎の森中央緑地)	管理施設等の整備	尼崎市						25	
									小計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
1-C-1	(1-A-1)都市公園整備事業(尼崎の森中央緑地)と一体で実施すれば、都市公園の管理運営を効果的・効率的な実施することができ、整備効果の向上に寄与する。														
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
									小計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画で防災拠点等に位置づけられた県立都市公園のうち、未整備であった2公園（尼崎の森中央緑地、淡路佐野運動公園（屋内練習場））の整備に着手した結果、2施設とも平成30年度中に供用予定であり、地域の防災機能の向上が図られた。 ・早期に対応が必要であった老朽化した13公園施設について対策が完了した結果、利用者の安全性の向上が図られた。 		
II 定量的指標の達成状況	指標①（防災拠点に位置づけられた県立都市公園9公園のうち、未整備となっている2公園の整備）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	指標②（「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画」で、早期に対策が必要とされた公園施設13施設の対策完了割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				

3. 特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> ・尼崎の森中央緑地、淡路佐野運動公園（屋内練習場）は、平成29年度以降も別途整備計画（「自然・文化的、スポーツ資源を活用した地域の憩いと賑わいに資する公園づくり」）に基づき、整備を継続中。両施設とも平成30年度中に供用予定である。 				

(参考図面)

